

NO. 15

公益財団法人 山梨県アイバンク

令和6年度

アイバンクだより



ご挨拶

公益財団法人 山梨県アイバンク

理事長 石原英司



木々の色づきに秋の深まりを感じる季節となりました。日頃より公益財団法人山梨県アイバンク事業に多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当財団は、オール山梨ライオンズメンバーの皆様により昭和58年に設立され、歴代理事長の下、角膜等の眼球組織の移植による視覚障がい者の視力回復に資するため、献眼及び角膜移植、並びにアイバンク事業の普及推進活動に努めてまいりました。平成2年には、山梨県より公益財団法人への移行認定を受け、現在の「(公財)山梨県アイバンク」に呼称変更しました。昨年度は開設40年を迎え、さらなる事業の推進活動を活発に継続しております。3年以上の長きにわたった新型コロナウイルス感染症も落ち着きを取り戻し、コロナ流行以前の社会活動や日常生活に戻っている今日この頃、アイバンクの対面での啓発活動も徐々に再開しております。

開設以来の献眼登録者数は11,005名を超え、献眼していただいた方は216名となり、角膜移植を受け、光を取り戻された方は361名となりました。長きにわたり多くの視覚障がい者の方々の視力回復のお手伝いことができましたことは、皆様方の善意と温かいご協力のおかげであると心より感謝申し上げます。しかしながら、私共の力が及ばず、光を取り戻すべく心待ちにされている待機患者様は、今日もなお26名もおられるのが現状です。一日でも早く想いが叶う機会がくることを心から願ってやみません。皆様におかれましては、ドナー登録の推進と拡大にさらなるご協力をお願いするとともに、今後とも当財団への物心両面でのご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

末筆ながら皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

令和5年度は3名の方から献眼をしていただきました。

心から感謝申し上げますとともに、謹んで故人のご冥福をお祈りいたします。

公益財団法人 山梨県アイバンク

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110 山梨大学医学部内

Tel : 055-273-6776 Fax : 055-273-6857 Mail : yamanashi-eyebank@myad.jp

HP : <https://www.yamanashi-eyebank.or.jp>



移植患者様からのお手紙



角膜を提供していただきました献眼者様、ご家族様に厚く御礼申し上げます。
私と緑内障の戦いは、今から25年ほどになります。最初の手術を無事に終え病床へ戻った際に、
尼崎で100名以上の方が犠牲になられた脱線事故の臨時ニュースを聞いたことが思い出されます。
あれから、山梨医大の手厚い治療にもかかわらず緑内障の手術を右目3回、左目1回と回数を重ね、
いろいろな治療器具で治療をしていただきましたが、10年程前より「水泡性角膜症」を発症し
右目の視力は0.03、視野は濃霧の中のように1m以内しか見えなくなりました。また、朝の目覚め
の時は目の乾燥から瞼と角膜の接触により飛び上がるほどの激痛に毎朝耐えてきました。
このような不安な日々を過ごす中、〇〇月〇〇日午後5時30分に山梨医大よりドナーが見つかり、
私に提供くださるとの連絡があり角膜移植手術を受けられることになりました。
〇〇月〇〇日午後3時30分より右目の角膜移植手術をしていただきました。
本当に尊い眼球を提供してくださった献眼者様、ご家族様の善意には心からの御礼と感謝を申し上げます。
今後は、自身の体験を生かし微力ながら献眼啓発と山梨医大 iPS 細胞研究の支援に尽力させていただきますたく存じます。
末筆ながら研究者様の皆様のご自愛を心からお祈り申し上げます。 70代男性

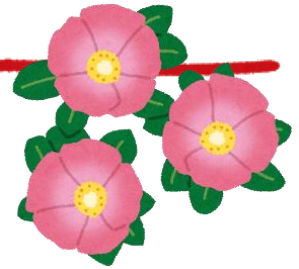
私は2012年に右眼に痛みを感じ真っ暗になりました。
急性緑内障と診断され治療や手術も受けましたが数年たって眼の細胞の数が少なくなりこれ以上
処置できないとの事でアイバンクに登録しました。
おかげさまで2023年〇〇月に念願の角膜移植をさせて頂きました。
途中諦めようと思った時もありましたが待つてよかったです。
大切な角膜をご提供下さいました故人とご遺族様に感謝の気持ちでいっぱいです。
拒絶反応もなくすこしずつ回復しております。
本当にありがとうございました。 80代女性

私は、令和6年〇〇月〇〇日に左目の角膜移植を受けました。
高校3年生の時に円錐角膜と診断され、徐々に視力が落ちていきました。
5年程前に左目の急性水腫を発症、目の中心に濁りが残ってしまい、コンタクトレンズを付けても
視力がでない様になってしまい、角膜のドナー登録を行うことにしました。仕事の都合などもあり、
なかなか手術を受けることができずにいましたが、やっと受けられたことに今はただ安心して
います。
大切な角膜をご提供して下さいました故人とご家族さまに感謝の気持ちでいっぱいです。本当に
ありがとうございます。
現在はまだ視力は安定していませんが、手術を受ける前よりもとても見やすくなっています。“見え
るっていいな”と心の底から思っています。
手術を悩んでいる方もいるかもしれません。提供を心待ちにしている方もいると思います。私は、
移植を受けて本当によかったと思っています。提供して下さいる方々がいることを嬉しく思います。
最後にはなりますが、何度でもお礼を言わせてください。本当にありがとうございました。 30代女性





令和5年度活動報告



眼球提供登録者数、提供者数、移植眼数

眼球提供登録者数	令和5年度	50名	眼球提供者数	令和5年度	3名
	開設以来累計	10,992名		開設以来累計	215名
角膜移植眼数	令和5年度	5眼			
	開設以来累計	359眼			

寄付金(入金順・敬称略) LC…ライオンズクラブ

石原工業(株)	海沼脩子
甲府東LC	折武(株)
甲府中央LC	古川明博
LC330-B 地区年次大会	(株)エムエル
南アルプスLC	石井武也
身延LC	今井眼科
甲府北LC	山田栄一
韮崎LC	山梨富士さくらLC
都留LC	北杜LC
塩山LC	加茂純子
12R-2Z チャリティゴルフ大会	(株)櫻井興業
上野原LC	山梨LC
勝沼・大和LC	山梨県キックボクシング協会
岡部修司	甲府LC
LC オール山梨	(有)高山電設
若草の宿丸栄	富士吉田中央LC
エストテニスクラブ	(有)シー・エイチ・エー
塚原康司	竜王LC
(株)中村酒販	諸平あゆみ
(有)インテリアさいき	LC オール山梨
(株)井上塗装	甲府舞鶴LC
上田文彦	タツミエンジニアリング(株)
(株)オプトナカムラ	(有)ダイナみさき薬局
大石三枝子	身延LC
小尾武	日向勝
中野清	甲府東LC
	甲府中央LC

協力会員(入金順・敬称略)

榊形昭平
島田佳宣
加々美富明

寄附金 合計 2,088,448円

協力会費合計 14,000円

ご寄付に
感謝いたします

啓発活動

- ・LC330-B 地区年次大会
- ・フェスタ看護
- ・合同慰霊祭
- ・県民の日
- ・市町村、高等学校、支援学校、病院、警察署、LCへポスター配布
- ・各市町村成人式にてパンフレット送付

配布物数 合計

パンフレット…10,909枚

登録はがき…650枚

ティッシュ…200個

ポスター…142枚



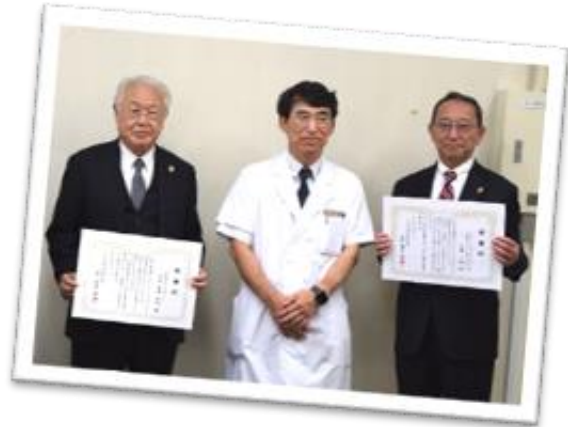


令和5年度活動報告



スペキュラーマイクロスコープ贈呈式

令和5年10月11日、ライオンズクラブ国際協会 330-B 地区から山梨大学医学部附属病院眼科へスペキュラーマイクロスコープが寄贈され、柏木教授から中澤元ガバナーと石原理事長へ感謝状が贈られました。スペキュラーマイクロスコープは、角膜移植に必要な角膜内皮細胞の数や角膜の状況を確認するための機械で、献眼で提供された角膜が移植に適した角膜かどうかを判断するために必要なものです。



県民の日 合同慰霊祭・啓発活動

令和5年11月19日、甲府市小瀬スポーツ公園飛翔像前にて、ライオンズクラブオール山梨主催「県民の日合同慰霊祭」が行われ、献眼者・献腎者の御霊に感謝と慰霊のお祈りを送りました。新たにご献眼いただいた方のお名前を献眼者芳名簿に加え、飛翔像に納め、献花を行いました。今後も献眼者・献腎者の皆様の御霊が安らかであることを心よりお祈りいたします。

慰霊祭後、県民の日出展ブースにて啓発活動を行いました。ライオンズクラブメンバーの皆様のご協力により、啓発チラシ1000枚、献眼登録パンフレット100部を配布し、盛況のうちに終了となりました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました。





意思表示のお願い

角膜提供について、ご家族と話し合ってみませんか？

YES でも NO でも、お互いの意思を共有することが大切です。

意思表示があればご家族の迷いや負担を減らし、意思決定をする際の助けとなります。

角膜の提供を希望される方の意思を最大限に尊重し、実現を図るためには、ご家族の理解と協力が必要不可欠です。

感染症の罹患がなく、角膜が透明であれば、視力や年齢等に関係なく誰でも提供することができます。ご家族の同意があれば事前の意思表示がなくても提供はできますが、円滑な眼球提供のために、あらかじめ献眼登録をお願いいたします。免許証等の意思表示欄にご記入いただくか、山梨県アイバンクへご連絡ください。角膜提供登録証を送付いたします。

※ご登録後に提供の意思が無くなった場合は、直ちに登録を取り消すことができます。



献眼に関するお願い

提供される角膜は、心停止から 12 時間内に摘出されることが望ましいとされています。

献眼を希望される方が亡くなった場合、ご家族や医療従事者の方は、夜間・休日に関わらず、アイバンクへすぐにご連絡ください。

また、献眼時にスムーズに対応するため、看取り期・終末期の方で献眼の意思が確認できた場合も事前にご連絡ください。その時点で献眼が可能かどうか医療情報を確認し、ご希望があれば献眼について説明に伺います。ご協力をお願いいたします。



献眼者への感謝状贈呈

山梨県アイバンクでは、角膜を提供していただいた方へ、当アイバンク理事長より感謝状を贈呈しています。

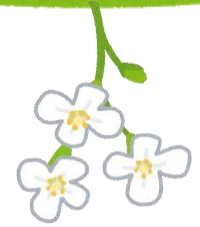
厚生労働大臣からも感謝状が贈呈されますので、当アイバンクを経由してお届けします。

※厚生労働大臣感謝状は、作成に数カ月ほどお時間がかかります。





各団体関係者の皆様へ



皆様のご協力により、令和5年度は1万部以上のパンフレットを配布することができました。献眼啓発はすぐに効果が出るものではありませんが、数年後、数十年後の献眼に繋がり、未来の角膜障がい者を救います。

各団体において、パンフレット等の設置・配布機会がございましたら、ぜひ山梨県アイバンク事務局までご連絡ください。事務局では、パンフレットの他に献眼登録申込はがき付きパンフレットやポケットティッシュもご用意できます。ご協力をお願いいたします。



アイバンクポスターについて

毎年、献眼啓発ポスターを作成しています。サイズはB3です。県内市町村、病院、警察署、ライオンズクラブにご協力いただき、定期発送をしています。無料でポスターを送付いたしますので、ご協力いただける団体等がいらっしゃいましたら、当アイバンク事務局までご連絡をお願いいたします。

施設内でのポスター掲示にご協力をお願いいたします。

※昨年度のポスターは破棄いただきますようお願いいたします。



↓↓ポスターについてはこちらから↓↓

<https://j-eyebank.or.jp/about/poster.php>



日本アイバンク協会 ポスター 





献眼 Q & A

Q 年齢制限はありますか？

A 年齢制限はありません。

Q 視力が悪いのですが提供できますか？

A 近視、遠視、乱視、老眼、色盲のような眼の異常があっても、角膜さえ透明であれば提供できます。

Q 白内障の手術を受けたのですが提供できますか？

A 白内障や緑内障などの病気や、その治療のための手術を受けた場合でも、角膜が透明であれば提供していただけます。どなたから提供された場合でも、提供後に精密な検査を行い、移植に使用可能かを判断させていただきます。

Q 眼球提供希望者が亡くなったとき、遺族はまず何をすればいいのでしょうか？

A 昼夜問わずできるだけ早く所轄のアイバンクへご連絡ください。眼球提供者(ドナー)適応基準に基づき提供可能か問診の後、医師が摘出に伺います。

Q 眼球摘出に要する時間はどのくらいですか？

A 準備から片付けまで、1眼の場合40分、2眼の場合90分ほどかかります。

Q 眼球摘出した後、顔に変化はありますか？

A 眼球摘出後は義眼を入れますので、見た目はほとんど変わりません。

Q 献眼登録をした人は必ず眼球提供しないといけないのでしょうか？

A 眼球提供の意思が無くなった場合、献眼登録はいつでも取り消すことができます。また、ご本人に提供の意思があっても、ご家族からの承諾が得られなかった場合は提供は行われません。

Q 献体登録を行いました。それまでの眼球提供登録は取り下げた方がいいのでしょうか？

A 献体も献眼も希望することはできますが、地域によってはどちらかしかできない可能性があります。献体登録されている病院にご確認ください。

※山梨県では、片目ずつ献体・献眼に使用されます。





ご支援のお願い



平素より、山梨県のアイバンク事業にご支援ご協力賜りまして、誠にありがとうございます。

山梨県アイバンクは皆様の温かい寄付をもとに活動しています。

同封の「払込取扱票」は、ご寄付や会員としてご協力していただける方に活用していただきたく添付させていただきました。

ご支援いただきました方々のお名前は、「アイバンクだより」等に掲載させていただきたく存じますので、匿名をご希望の方はその旨をお知らせいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、当アイバンクは公益財団法人として認可されていますので、税制上の特定寄付金として優遇措置を受けることができます。

皆様のご支援、何卒よろしくお願い申し上げます。

・協力会員

法人 1口 5,000円より

個人 1口 1,000円より

・寄付金

金額は問いません



※銀行振込をご希望の方はお電話にてお問い合わせください。

